

あなたの声を“かたち”に！
若い力で全力投球！！

勝山ひでお通信

21
Vol.



ごあいさつ

日頃より、皆様には温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

平成31年が幕開けしました。今年は5月から新しい年号がスタートします。政治・経済の分野では、4月に統一地方選挙、7月に参議院選挙、9月に長野市議会議員選挙、10月には消費税増税などが予定されており、時代の大きな変革期になると感じています。そのような時だからこそ、より一層、皆様の声に耳を傾け、ニーズを把握し、そこから政策を練り上げ、政策提言を全力で行って参ります。これからも、持続可能な長野市、活力あふれる長野市、住みやすい長野市をつくるため全力で働いて参ります。

今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

長野市小中学校に

エアコン設置が決定！



小中学校の児童・生徒、親御さんからかねてより、要望を頂いておりました、小中学校の普通教室等へのエアコンの設置を今年度から着工することが決まりました。

【検討の経緯】

長野市は平成29年度まで小中学校のエアコン設置については、保健室・パソコン室等を優先して進めてきましたが、普通教室についても冷房機器設置について検討を始めました。そして今年度、教育委員会において整備方針を定めるため、①小・中学校温湿度環境調査②テスト機器設置による実証③サウディング型市場調査を実施し「出来るだけ早期に経済的かつ効率的な方法」で冷房設備設置の検討を進めてきました。そのような中、今夏は全国的に「災害的」と言われるほどの酷暑に見舞われ、国においても昨年11月7日に、小中学校普通教室等への冷房設備対応に係る新たな国庫補助制度の「補正予算」が国会で成立しました。

長野市も12月議会に有利な財政支援措置を最大限活用して整備を進めるため、補正予算案を提出し議会で可決。今年度から小中学校の普通教室等へのエアコンの設置を今年度から着工することが決まりました。



この小中学校へのエアコン設置については、公明党文部科学部会が昨年8月に文科相に申し入れをし、9月に発表した公明党重要政策にも明記しました。更に昨年10月の政府・与党連絡会議で山口代表が補正予算案に盛り込むよう訴えました。このように地方のニーズを国へ届け、2018年度補正予算案に、全国公立小・中学校の教室へのエアコン設置を支援する緊急対策を盛り込み決定することが出来ました。

これからも皆さまから頂いたご意見、ご要望を公明党のネットワーク力をフル活用し、政策提言・政策実現につなげて参ります。

12月議会 公明党代表質問

初当選以来、毎議会一般質問に立たせていただいております。12月議会では公明党の代表質問をさせて頂き、「高齢者の活躍支援」「中心市街地の活性化」「市役所の働き方改革」「マイ・タイムラインの普及」など市政全般にわたる15項目について質問をさせていただきました。質問と理事者の答弁の内容を抜粋して紹介させていただきます。詳細はHPに掲載予定です。



高齢者の活躍支援について



勝山 長野市は高齢者の活躍についてどのように考えているのか、高齢者活躍支援課に込めた思い、課の果たす役割について伺う。

市長 65歳を超えても社会の一員として経験や知識を生かし、まちづくりの貴重な担い手として地域に貢献していただくことを考えている。高齢者の社会参加の機会を増やす仕掛けづくりや地域社会で新たな活躍の場を得るための知識を学ぶ機会の提供、高齢者の健康増進などの環境づくりに取り組むことを課の役割とする。

中心市街地の活性化について

勝山 中心市街地の具体的なグランドデザインを描いた上で、城山公園再整備事業、もんぜんぷら座の在り方検討、県庁緑町線沿線地区整備事業、権堂地区再生計画などの中心市街地の活性化を進めるべき。所見を伺う。

都市整備部長 中心市街地の活性化が喫緊かつ重要な課題であるため、早急に検討体制を構築し、中心市街地のグランドデザインとなる市街地総合再生計画の策定に取り組む。



市役所の働き方改革について



勝山 働きやすい職場環境を目指し、フレックスタイムの導入やテレワークの推進、更にはAIの活用を進めるべきと考える。長野市の働き方改革をどう進めるのか、AI時代に向けて人材戦略をどう考えるか伺う。

総務部長 長時間労働の是正、時間内勤務の縮減に力を入れている。本年度は、時間外勤務の実態把握と職員ごとの業務分担や担当課の応援体制の見直しを行った。今後はフレックスタイムについて具体的な検討を進める。AIが導入できるとした場合、職員は市民等と対面でコミュニケーションが必要となる業務や専門知識、高度な判断が必要となる業務を中心に担うと思われる。職員採用はこれらの能力を有する人材の確保を重視する必要がある。

マイ・タイムラインの普及について

勝山 長野市も台風や豪雨など水害から逃げ遅れの無いようマイ・タイムラインの普及を推進すべきと考えるが所見を伺う。

危機管理防災監 マイ・タイムラインは個人や家庭の状況に応じた新たな防災技法として注目しているし、適切な避難行動確保の上から有効と考える。マイ・タイムラインが本市でも普及するために工夫すべき点や事業化に向けた課題などの調査研究を進める。



発行： 勝山ひでお

TEL/FAX 026-219-2016



長野市下駒沢2253-1

E-mail: katsuyama@nkomei.com